令和7年度焼津市スタートアップトライアル優良商品実証・PR及び起業家育成事業業務委託仕様書

1 業務名

令和7年度焼津市スタートアップトライアル優良商品実証・PR及び起業家育成事業業務委託

2 目的

本業務は、本市が令和5年度から実施している「スタートアップ支援事業(デジタル田園都市国家構想推進交付金採択事業)」において、市内のスタートアップ認知度向上や次世代の起業家育成、スタートアップ創出を目的として取組を進めている事業である。

今回、令和6年度に首都圏等先進都市のスタートアップと共同で創出した「マッチングプロジェクト(本市の地域資源であるミナミマグロ・焼津温泉を活用したイノベーションプロジェクト)」を活用して、市内企業と首都圏等スタートアップによる商品を具体的に開発し、市が認定した商品について、スタートアップ先進都市向けにPR・展示等を行い販路拡大に取組む。また、市内事業拠点において、スタートアップ先進都市の情報を取り入れた起業家育成を実施し、市内の起業機運を醸成する。

3 委託期間

契約日の翌日から令和8年3月6日(金)までとする。

4 業務内容

受託者(以下「乙」という。)は、以下の業務を実施する。

(1) 焼津市トライアル優良商品認定および実証

市内企業と首都圏等先進都市のスタートアップのマッチングにより、市内企業が抱える課題解決につながる商品・サービス(以下①～②に掲げるテーマに沿ったものとする。)を計画し、実証する。なお実証段階においては、焼津市が当該商品・サービスを市内企業×首都圏等スタートアップによる「トライアル優良商品・サービス」として認定する。

① 本市の資源「ミナミマグロ」に関連する課題解決商品・サービスの実証

(例) ミナミマグロを保管する倉庫業のBCP対策普及サービス等

② 本市の資源「焼津温泉」に関連する課題解決商品・サービスの実証

(例) 焼津温泉施設の空きスペースでニュースポーツ企画、焼津温泉を巡る市内周遊型謎解き旅等

商品・サービスは、上記①～②のテーマを基に3件以上の計画及び実証を行うこと。

(2) スタートアップ先進都市での連携PR事業

上記(1)で認定された商品・サービスについて、令和5～6年度に本市が取組んできたスタートアップ関連事業の実績を踏まえて、スタートアップ先進都市においてPR会を実施し、商品・サービスを現地で紹介(展示等)するほか、本市のスタートアップ事業に関連する情報発信や情報交換を行うこと。

・スタートアップ先進都市におけるPR会の開催件数：1件以上

(3) 市内起業家の育成

市内事業拠点(焼津 PORTERS 等)を中心に、地域内での次代を担う起業家の創出促進を図り、スタートアップ先進都市に関する情報の周知や起業相談、起業紹介を行うことができる体制を整えること。また、スタートアップ先進都市で開催されるセミナー等への参加(オンライン可)またはスタートアップ先進都市で実際に開催されているセミナー等を持ち込み企画で開催し、市内起業家の育成に取り組むこと。

- ・市内でのセミナー等開催件数：1件以上

(4) (1)～(3)を踏まえた次年度以降の事業展開検討

事業の成果を踏まえ、次年度以降の本市のスタートアップ・起業創業の体制構築、その事業展開について検討して提案すること。

(5) 管理運営業務

ア 本事業の適切な管理・運営

イ 状況報告

調査状況等の進捗を市の求めに応じて報告し、その際は書面で議事録や報告書を作成し、市に提出すること。

ウ 業務完了報告

委託業務完了後速やかに、事業実績報告書を提出して検査を受けること。

(6) その他付随する業務

5 業務の進め方

業務に際しては、進め方など適宜、協議を行いながら進めていくこと。

6 支払方法

全額を業務完了後に支払う。

7 事業の実施に係る留意点

(1) 受託者は、当市と連絡調整を十分に行い、円滑に業務を実施すること。

(2) 受託者は、個人情報の保護の重要性を認識し、個人情報を取り扱う場合は、個人の権利利益を侵害することのないように努めなければならない。

なお、事務処理をするための個人情報の取り扱いについては、別記の個人情報取扱特記事項を遵守しなければならない。

(3) 本業務の遂行に当たっての全部または主要部分を第三者に委託しないこと。

(4) 委託事業の実施に要した経費は、帳簿及び全ての証拠書類を備え、常に収支の状況を明らかにし、委託事業の完了の日の属する年度の終了後5年間保存しなければならない。

(5) 受託者は業務実施過程で発生した障害や事故については、大小に関わらず市に報告し指示を仰ぐとともに、早急に対応を行うものとする。

(6) 本仕様書に定めのない事項又は業務上疑義が生じた場合については、双方協議により決定すること。